特別企画ゾーンのご紹介

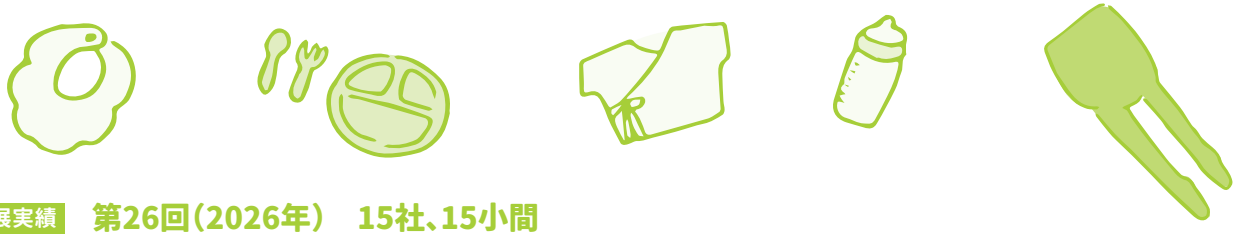
Maternity & Baby Care

マタニティ＆ベビーケアゾーン

前回好評につき2回目のゾーン展開

家族みんなで支える“出産と育児のケア”をドラッグストアから

近年、晩婚化や少子化が進む一方で、共働き世帯の増加や男性の育児参加への意識の高まりにより、出産・育児は「家族全員で支える」時代へと移行しています。出産から育児にまつわるケア用品は、家族の日常に寄り添う“暮らしの必需品”。それらを、身近なドラッグストアで気軽に購入できる環境を整えることは、私たち業界関係者の使命です。
ドラッグストアが手放したとまで言われていたカテゴリーですが、新たな視点からの顧客獲得を目指して第26回（2026年）開催でゾーンを新設しました。企画段階では様々な意見をいただきましたが、結果を見るに業界関係者および生活者からはポジティブな反響を多くいただき、大きな歓迎をもって受け入れられたものと評価しております。
次回開催でも、ドラッグストアの新たな可能性を共に広げるため、関連分野の企業様のご出展をお待ちしています。



出展実績　第26回（2026年）　15社、15小間

出展対象

●妊活・プレマタニティ
妊活サポート用品・サプリメント、体温・ホルモンバランス測定機器、
パートナーと一緒に取り組むライフプラン・健康支援サービス　など

●マタニティ（妊娠期）
マタニティケア用品（ボディクリーム、妊娠線予防、スキンケア）、マタニティウェア・インナー・サポートグッズ、
妊婦向け栄養補助食品・飲料、出産準備用品（入院グッズ・衛生用品）　など

●産後ケア
産後ボディケア・回復サポート用品、授乳・母乳ケア、骨盤ケア・体調管理用品、メンタルヘルス・リラクゼーション関連　など

●ベビーケア・ベビーグッズ
ベビー用スキンケア・衛生用品（保湿、日焼け止め、洗浄）、おむつ・おしりふき、授乳・離乳食関連商品、
ベビー衣料・寝具・おでかけグッズ　など

●ファミリーサポート・暮らしのケア
パパ・家族向け育児サポート用品、家庭内の安全・衛生関連商品、親子で使える日用品・健康用品、育児情報・サポートサービス　など



「マタニティ＆ベビーケア」の情報発信のため、
出展企業ブースと連動した企画や、体験イベントの実施をおこないます。

第26回JAPANドラッグストアショー
マタニティ&ベビーケアゾーン実施結果

テーマ
「赤ちゃんとの毎日に　健やかな愛しさを　～命を想うドラッグストア～」

プレゼンテーションや各種測定体験、出展各社の関連商品を一同に集めた展示コーナーと、ドラッグストアの「マタニティ&ベビーケア」最新情報を集め、紹介をおこないました。
赤ちゃんがハイハイで競う「ハイハイレース」は、元テレビ東京アナウンサー原田修佑さん（実況ベイビー）の軽快な司会のもと、笑顔あふれる人気コーナーとなりました。



■出展社プレゼンテーション


■ハイハイレース（土日2日間合計参加人数　142名）


■測定体験コーナー（身長・体重・鉄分チェック）
（土日2日間合計参加人数　197名）

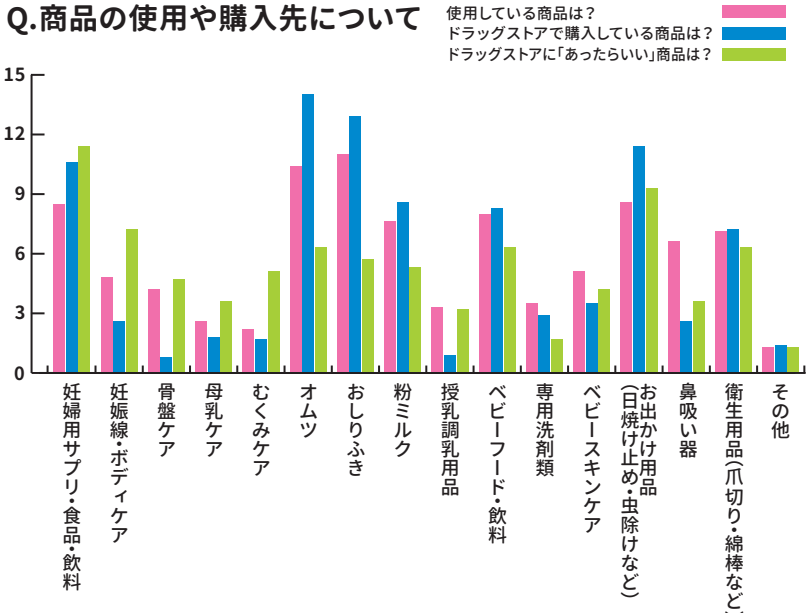


■関連商品の展示（出品数　10社、41商品）

その他、来場の記念撮影のためのフォトスポットや、ベビールーム（授乳・オムツ替え）、ベビーカー置き場をゾーン内に設置し、来場者様の快適性と利便性の向上に努めました。

来場者アンケート結果

Q.商品の使用や購入先について



Q.商品はどちらで購入できると良いですか？

